

①環境保全に関する基本方針

ダイエーは、環境（サステナビリティ）方針に則した環境活動を推進します。

- 1 イオン環境方針に基づき、お客さまへの安全・安心な店舗・商品・サービスを通じて豊かなくらしと地球環境保全の両立に取り組めます。
- 2 取組みの推進にあたっては環境マネジメントシステムを運用し、定期的な見直しを行い、環境パフォーマンスを向上させるよう継続的に改善を進めます。
- 3 環境活動の3つの柱
 - ①脱炭素社会の実現
2030年までに再生可能エネルギーへの切替
2040年までにCO2排出量を実質0化へ
 - ②資源循環の促進
2030年までに2023年比プラスチック使用量を50%削減
2030年までに2023年比食品廃棄量を50%削減の1800 t、食品廃棄率0.3%
 - ③生物多様性の保全
行政と連携して、環境保全など地域課題解決のための活動（イオンハートフル・ボランティア）の更なる推進、持続可能な商品調達、盲導犬支援活動

②環境保全に関する組織の現況

当社における環境管理体制は図1の通り、また事業所の環境管理体制は図2の通りである。

図1 株式会社ダイエー 環境管理体制

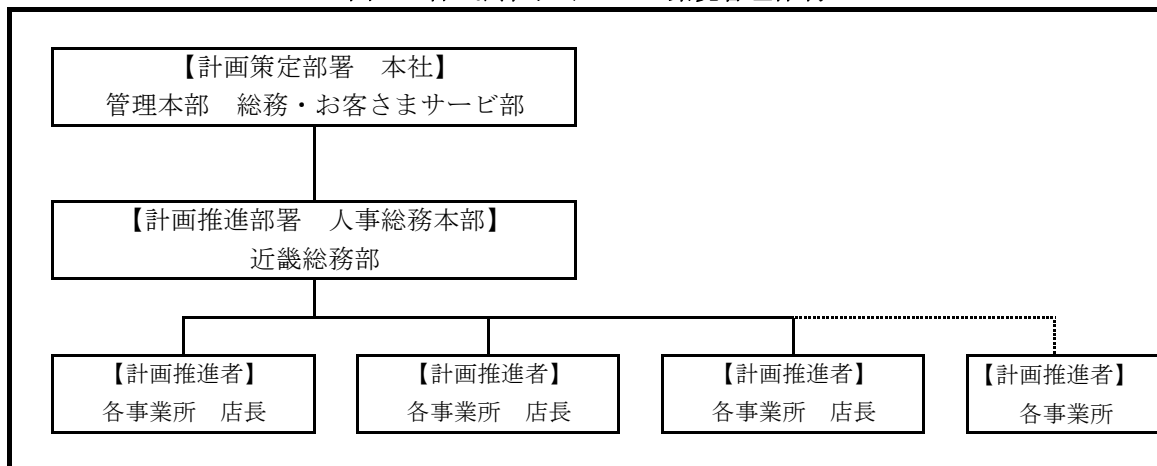
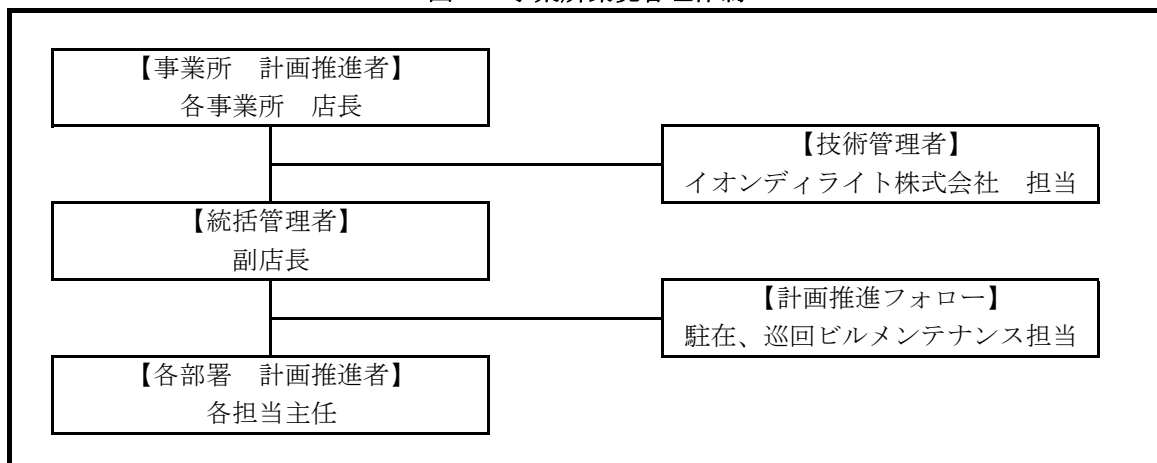


図2 事業所環境管理体制



③重点取組目標・計画

企業としての社会的責任を果たすため、事業活動において「省エネルギーの推進」「省資源の取り組み」「3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進」「環境に配慮した活動および商品の提供」を通じて、環境負荷の低減と環境保全活動に取り組んでおります。

2025年度につきましては、以下の目標に取り組んでいきます。

①電気使用量

<目標> 前年度比99%

<施策> 店舗照明設備のLED化、省エネ機器（冷蔵庫、空調等）の導入
冷ケース・空調機器の清掃

②ペットボトル回収量の増加

<目標> 650 t （前年度比114%）

<施策> ペットボトル回収機の導入
回収いただいた方への特典付与

③フードドライブ回収重量の増加

<目標> 年間回収重量40 t （前年度比114%）

<施策> 告知強化

④地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度(2024年度)の電気・燃料等の使用量及び今年度(2025年度)使用予定量

活動の 区分	燃料 焼却物等 の種類	前年度 (2024年度) 使用量	今年度 (2025年度) 予定使用量	単位	単位 発熱量	排出 係数	排出量 (t-CO2)	
							前年度 (2024年度) 実績	今年度 (2025年度) 予定
電氣事業者から供給 された電氣の使用		37,454,811	35,642,529	KWH		0.3520	13,184	12,546
燃料 の使用	都市ガス	560,783	508,530	m³	45.0	0.0136	1,216	1,103
	LPG	2,082	2,040	kg	50.2	0.0598	23	22
	A重油	0	0	ℓ	39.1	0.0693	0	0
	灯油	0	0	ℓ	36.7	0.0678	0	0
	軽油	0	0	ℓ	38.2	0.0187	0	0
	冷温水	0	0	MJ		0.0570	0	0
合 計		38,017,676	36,153,100				14,423	13,672

イ. 前年度(基準年度)の排出量、今年度の排出削減目標、削減率

温室効果ガス	前年度(基準年度)実績	今年度(2025年度)計画	
	排出量(t-CO2)	削減目標量(t-CO2)	削減率
二酸化炭素	14,423	13,672	5.2%
メタン	0	0	0.0%
一酸化炭素	0	0	0.0%
HFC	0	0	0.0%
PFC	0	0	0.0%
六フッ化硫黄	0	0	0.0%
合 計	14,423	13,672	5.2%

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

計画施策	実施時期	想定削減効果
省エネ施策の推進（冷ケース、空調の適正温度の徹底など） 省エネ設備の導入（冷ケース制御、天井LED更新）	継続 継続	エネルギー使用量0.3%削減 エネルギー使用量0.7%削減